

みなさま、こんにちは。

2月の都立図書館通信です。

ついこの間、年が明けたと思っていたのに早や2月半ばです。

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」とはよく言ったものです。

中央図書館では1月末から始まった企画展示「東京の鉄道史」が好評です。館内スタンプラリーもお楽しみください。

メールマガジン100号記念アンケートも引き続き実施中です。記念品をご用意しておりますので、是非ご回答ください。

(アンケートは下のURLから 2月29日(月)まで受付延長します)

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/4145/Default.aspx>

今月もさまざまな情報をお届けします。どうぞお付き合いください。

< 目次 >=====

【1】中央図書館イベント・企画展情報

【2】多摩図書館イベント・企画展情報

【3】～こんな本あります～アリスの本の森

【4】司書が選ぶ調べものに使える本

【5】オンラインデータベースひとこと紹介

【6】都市・東京情報

【7】登録利用者サービスにおけるログインIDの有効期限について

【8】リサーチページ(統合検索サービス等)のメンテナンスについて(2月17日)

【9】蔵書検索サービス等一時休止のお知らせ(2月23日)

【10】メールマガジンの未着について

=====

---

【1】中央図書館イベント・企画展情報

---



企画展示

「東京の鉄道史 ―鉄道が築いた都市、東京―」開催中(中央図書館)



東京は鉄道の発達とともに都市の基盤を築き、発展を遂げてきました。現在も東京都は都市機能のさらなる強化をめざして、交通インフラの整

備を進めています。

本展示では、こうした東京の発展と鉄道との関わりを当館所蔵の図書、地図、雑誌等の資料やパネルで紹介します。

あわせて、インターネット上でも話題になった、東京の地下鉄を色水が流れる管で再現した3次元模型「東京動脈」も展示します。

期間 3月21日（月・祝）まで

午前10時から午後5時30分まで（金曜日のみ午後8時まで）

休館日 2月21日（日）、3月3日（木）、18日（金）

会場 都立中央図書館 企画展示室（4階） 入場無料

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1264>

---

## 【2】多摩図書館イベント・企画展情報

---



「東京マガジンバンク」常設展示

「創刊号に見る昭和の時代 その5 建築雑誌」開催中（多摩図書館）



都立多摩図書館では、6,000誌をこえる雑誌の創刊号を所蔵しています。今年度はこのコレクションの中から昭和に創刊された雑誌をテーマごとに選び、全6回シリーズで展示しています。

第5回のテーマは、「建築雑誌」です。

設計図面や写真が豊富な建築雑誌のほか、インテリア・エクステリアに関する雑誌や、主に高度経済成長期以降に創刊されたマイホーム・住宅情報誌など、テーマごとに時代を追って展示します。

芸術としての建築、身近な暮らしの中の建築・・・と、さまざまな切り口で展開する建築雑誌の魅力をお楽しみください。

期間 3月2日（水）まで

休館日 2月21日（日）

会場 都立多摩図書館 展示エリア（入場無料）



映画会のお知らせ（多摩図書館）



都立多摩図書館では、映画会を開催しています。  
ご来場をお待ちしております。 入場無料

■定例映画会

「漆工芸2」 3本立

日時 2月18日（木） 午後2時から  
会場 東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

- 『輪島塗に生きる 重要無形文化財』カラー34分 制作：桜映画社（1990年）
- 『曲輪造・赤地友哉 うるしを現代にいかす』カラー31分 制作：日本テレワーク（1980年）
- 『磯井正美のわざ 蒟醬の美』カラー41分 制作：日経映像（1992年）



「漆工芸3 蒔絵」 4本立

日時 3月6日（日） 午後2時から  
会場 東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

（上映作品）

- 『高台寺蒔絵と南蛮漆器（美をもとめてNo. 429）』カラー12分 制作：TBS、TBS映画社
- 『大和文華館の漆工名品（美をもとめてNo. 701）』カラー12分 制作：TBS、TBS映画社
- 『蒔絵 松田権六のわざ』カラー31分 制作：日経映画社
- 『変幻自在 田口善国・蒔絵の美（伝統工芸の名匠）』カラー36分 制作：桜映画社（1993年）

---

『わが愛の譜（うた） 滝廉太郎物語』カラー123分 制作：東映、  
日本テレビ（1993年）

日時 3月17日（木） 午後2時から  
会場 東京都多摩教育センター 2階鑑賞室（90席）

監督：澤井信一郎 脚本：宮崎晃、伊藤亮爾、澤井信一郎 原作：郷原  
宏

出演：風間トオル（滝廉太郎）、鷺尾いさ子（中野ユキ）、天宮良（鈴木  
毅一）、藤谷美紀（芙美） ほか

---

### 【3】～こんな本あります～アリスの本の森

---

#### ■「人生を充実し、自由に、愉しむために」

『下流老人』（朝日新聞出版）が多くの人に衝撃を与えたように、わが  
国は世界一の高齢社会を迎えながら、長引く不況、社会保障や医療・介  
護制度の不安など、様々な課題を抱えています。

困難な状況にひるまず、自分らしく、充実した人生後半を送るためには  
どうしたら良いかを教えてくださいの本をご紹介します。

『初めて老人になるあなたへーハーバード流知的な老い方入門』 成甲  
書房

『老いを考える100冊の本ーいかに老いを迎えるか』 致知出版社

『老い方上手』 WAVE出版

『いくつになっても、脳は磨けるー「アンチエイジング脳」読本』 講  
談社

『50歳からはじめる定年前の整理術』 日本経済新聞出版社

詳しくは、都立図書館ホームページ「こんな本あります～アリスの本の  
森」をご覧ください。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/home/news/tabid/2287/Default.aspx?itemid=1269>

---

#### 【4】司書が選ぶ調べものに使える本

---

- 『徳川家康家臣団の事典』 煎本増夫著 東京堂出版 2015. 1  
中央図書館請求記号：R / 288. 2 / 5077 / 2015

江戸幕府を開いたことで知られる徳川家康は、戦国時代末期に三河を統一、徐々に勢力を強め、関東8ヶ国的大名として豊臣政権の筆頭となり、関ヶ原の合戦の後、天下統一を果たしました。

本書は、三河国の地方豪族だった父祖の代から戦国大名、将軍となるまでの家康の家臣・大名161家をまとめた初めての事典です。

7章から成り、第1章では家康の家に代々仕えた「三河譜代」、第2章では家康の本姓である「松平氏」を紹介しています。第3章からは、家康に統一された「三河の国衆」、「遠駿統一期に服属した今川旧臣」、「甲信経略時家康に属した大名」など、家康に仕え始めた時期ごとに章分けされています。各章の始めに、家臣団に加わったそれぞれの時期について解説があり、家臣団の人々の家ごとに系譜・地位・領地の規模・軍功・エピソードなどがまとめられています。

巻末には50音順の索引が付いており、人物名と合戦などの名称から調べることができます。伊達政宗や小早川秀秋などの有名武将から、ほとんど知られていない家臣まで、どのような経緯で家康に使えることになったのかを調べることができます。まだ武鑑のない時代の家臣たちについて調べることができる大変有用な事典です。

また、戦国武将にまつわるエピソードが数多く載っているので、読んでも楽しめる事典になっています。

---

#### 【5】オンラインデータベースひとこと紹介

---

都立図書館では、館内において30種あまりのオンラインデータベースを無料でご利用いただけます。

新聞や雑誌の記事検索、法律情報、企業情報、百科事典、人物辞典などいろいろなデータベースの中から、順次簡単にご紹介します。

- Oxford Art Online  
(Oxford University Press)

Grove社の世界美術大事典『The Dictionary of Art』(全34巻)及び『the Benezit Dictionary of Artists』(全14巻)を含めた美術専門のデータベースです。

世界の様々な美術に関する事柄、美術家の人物情報、絵画・彫刻建築物などの画像が検索できます。

キーワードを入力(英語)して検索し、ダイレクトに必要な項目を閲覧することも、紙の百科事典のようにアルファベット順に並んだ項目を通覧して探すことも可能です。

都立図書館以外の都内公立図書館には導入されていないものですので、是非ご利用ください。

なお、都内の公共図書館で利用できるオンラインデータベースは、都立図書館ホームページの「都内公立図書館インターネット等サービス状況」をご参照ください。

[http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/db\\_guide/online\\_db\\_guide/tabid/2142/Default.aspx](http://www.library.metro.tokyo.jp/reference/db_guide/online_db_guide/tabid/2142/Default.aspx)

---

## 【6】都市・東京情報

---

### ■クローズアップ都市・東京情報

都政や東京についてのニュースや話題をとりあげ、都立図書館の資料と、関連するインターネット情報をご紹介します。

最新号は「『都バスをもっと身近に』の巻」です。

さて、乗合バスが運行を開始したのは諸説ありますが、1903(明治36)年に遡るといわれています。運行当時は、自動車取締規則もなく、苦難に満ちた門出だったようです。

市営(後の都営)バスが運行を開始したのは、1923(大正12)年9月1日の関東大震災の翌年1月18日です。関東大震災で多くの電車を焼失した東京市電気局は、アメリカのフォード社から自動車を購入し、1924(大正13)年7月末までという条件付きでしたが、巣鴨ー東京駅前間と中渋谷ー東京駅前間の2系統44車両で営業を開始しまし

た。同年3月16日には、800車両で20系統の路線全てが開業し、1日平均乗車数は5万人以上にもなったそうです。その後、バス事業の存続が決まり、恒久事業となりました。

それから92年の歳月が流れ、今ではスマートフォンなどからも「系統運行状況」や「車両接近情報」などの情報がわかるようになり、都バスを利用する上で大変便利な環境が整っています。

詳しくは都立図書館ホームページをご覧ください。

[http://www.library.metro.tokyo.jp/edo\\_tokyo/tokyo/closeup/tabid/4152/Default.aspx](http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/closeup/tabid/4152/Default.aspx)

---

## ■東京情報月報

都市・東京情報係が収集した東京都行政資料や地域資料の中から、毎月新着資料をご紹介します。

詳しくは、都立図書館ホームページをご覧ください。

[http://www.library.metro.tokyo.jp/edo\\_tokyo/tokyo/tokyo\\_month/tabid/1036/Default.aspx](http://www.library.metro.tokyo.jp/edo_tokyo/tokyo/tokyo_month/tabid/1036/Default.aspx)

---

【7】登録利用者サービスにおけるログインIDの有効期限が「平成27年12月31日」までとなっている方へのお知らせ

---

ログインIDの有効期限が平成27（2015）年12月31日までの方の更新期限は、平成28（2016）年3月31日までです。

登録利用者サービスにおける登録（ログインID）の有効期限は、登録の日から起算して1年間です。登録から1年が経過した方は、有効期限の確認と有効期限の延長をお願いいたします。

有効期限の確認と延長は「利用者情報変更」のページで行うことができます。

<https://catalog.library.metro.tokyo.jp/winj/opac/login.do?dispatch=/opac/user-update.do&every=1>

※ 有効期限の延長は、「ログインID有効期限」の「延長する」にチェックを入れ、変更ボタンを押してください。変更日から起算して1年間延長されます。

※ パスワードの有効期限が切れている場合は、パスワード変更の画面が表示されます。パスワードを変更後、有効期限の延長を行ってください。

※ 有効期限の更新は、随時行うことができます。

※ メールマガジンの登録と登録利用者サービスへの登録は異なります。

---

## 【8】リサーチページ（統合検索サービス等）のメンテナンスについて （2月17日）

---

リサーチページ（統合検索サービス等）のメンテナンスに伴い、以下の作業時間中一部のサービスにおいて、一時的に繋がりにくくなるなど動作が不安定となる可能性があります。

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 1 メンテナンス作業予定時刻

2月17日（水）午後10時から2月18日（木）午前7時ごろまで

※ 上記作業時間中はサービスの利用は可能ですが、動作が不安定となる可能性があります。

### 2 影響を受けるサービス

（1）統合検索

（2）ポータルサービス（マイサーチ、マイポータル、郵送複写申込）

---

## 【9】蔵書検索サービス等一時休止のお知らせ（2月23日）

---

図書館情報システムのメンテナンスに伴い、以下のとおりホームページ上のサービスを一時休止いたします。

ご利用の皆様には大変ご不便をおかけいたしますが、何卒、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



- 1 サービス休止予定時刻  
2月23日（火）午前5時から午前6時頃まで  
※ メンテナンス終了次第、ご利用いただけます。

2 サービス休止内容

- (1) 東京都立図書館蔵書検索 Web版及び携帯版  
システム休止中は、都立図書館の所蔵資料を検索することができません。
- (2) 東京都立図書館統合検索での東京都立図書館蔵書検索及びヘルプ  
システム休止中は、都立図書館以外の図書館の所蔵資料のみ検索することができます。  
また、利用方法に関するヘルプ機能は利用できません。
- (3) 利用者登録、ネット予約及びEメールレファレンス、Eメールによる郵送複写申込等  
システム休止中は、利用者登録や登録利用者用の各種サービスが利用できません。  
休止直前に利用者登録及びネット予約等を行った場合、受付処理が遅延する場合があります。

---

【10】メールマガジンの未着について

---

昨年10月以降、「メールマガジンが届かない」というご連絡を頂くことが数回ありました。

当館のメールマガジンは、図書館で記事を作成した後、民間事業者のメールマガジンシステムを使って発信しております。

今回の未着は、このシステムのReturn-Path（エラーメールの通知先）の設定に原因がありました。いわゆる「なりすましメール」と判断されたために受信できなかったということで、設定を変更しました。今後は問題なくお送りできると思われます。

申し訳ございませんでした。

10月分から12月分については、以下のURLよりホームページ掲載のPDFファイルをご覧くださいませう、お願いいたします。

<http://www.library.metro.tokyo.jp/mailmagazine/bn/tabid/2148/Default.aspx>

---

<<編集後記>>

今月も最後までお読みくださいます、ありがとうございます。  
本号は101号ということで、気持ちを新たに編集に取り組みました。  
いかがでしたでしょうか。  
忙しい季節ではございますが、お体にはくれぐれもお気を付けて、来月号でまた、お会いできるようよろしくお願いします。

=====

お知り合いに是非、都立図書館のメールマガジンをご紹介ください。  
→ <http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

=====

メールマガジン配信停止のご連絡

→ PC用

<http://www.library.metro.tokyo.jp/tabid/2145/Default.aspx>

→ 携帯用

<http://www.library.metro.tokyo.jp/Portals/0/i/4000.html>

=====

メールマガジンに関する御意見・御要望

→ [mailmag★library.metro.tokyo.jp](mailto:mailmag★library.metro.tokyo.jp)  
(★を@に替えてください)

=====

都立図書館 T w i t t e r

→ [https://twitter.com/tm\\_library](https://twitter.com/tm_library)

都立図書館 F a c e b o o k

→ <https://www.facebook.com/tmlibrary>

=====

東京都立中央図書館管理部企画経営課編集部

平成28年2月15日発行